

令和2年度白岡市地域公共交通確保維持改善協議会総会次第

令和2年5月25日（月）
（文書開催にて実施）

1 開 会

2 議 案

議案第1号 監事の選出について
(1 ページ)

議案第2号 令和元年度事業報告について
(2 ページ)

議案第3号 令和元年度歳入歳出決算について
(5 ページ)

議案第4号 令和2年度事業計画（案）について
(8 ページ)

議案第5号 令和2年度歳入歳出予算（案）について
(10 ページ)

3 閉 会

議案第 1 号

監事の選出について

監 事	伊 藤 太佳博
-----	---------

【参考】 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会規約（抜粋）

（役員）

第 6 条 協議会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1 人
 - (2) 副会長 1 人
 - (3) 監事 2 人
- 2 会長及び副会長は、委員の互選により選出する。
 - 3 監事は、委員の中から会長が指名する。

（役員の仕事）

第 7 条 会長は、協議会を代表し、その会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。

議案第 2 号

令和元年度事業報告について

令和元年度 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会 事業報告書

(1) 協議会関係

日付	項目	内容
R元.5.27	第27回協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・会長等選出 ・平成30年度事業報告、決算 ・令和元年度事業計画、予算
R元.6.28	地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通大臣宛 ・運行系統 1系統 ・補助金予定額 2,720,000円
R元.10.1	令和2年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)に係る生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統確保維持計画)の認定	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省関東運輸局長
R元.10.16	令和元年度白岡市デマンド交通調査業務委託契約	<p>次期運行業務の契約に向けての運行内容を検討及び課題の整理や協議に用いるため実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約期間：R元.10.16～R2.3.13 ・契約金額：1,969,000円 ・契約先：(株)長大北関東支店 ・対象人数：1,500人(回収率63.2%)
R元.11.26	令和元年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)交付申請	<ul style="list-style-type: none"> ・運行業者から国土交通大臣宛 ・運行系統 1系統 ・補助金申請額 5,302,000円
R2.1.21	第28回協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・のりあい交通の運行状況について ・地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価(案)について ・次期運行体制について
R2.1.21	地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価提出	<ul style="list-style-type: none"> ・関東運輸局長宛 <p>1日当たりの利用者数が目標の40人に対して38.4人、収支率が目標の20%に対して17.5%となり、1日当たりの利用者数、収支率ともに目標に到達することはできなかったが、利用者数は前年比で増加しており、日常生活における移動手段を確保することを目的としたデマンド交通の役割は果たすことができた。</p> <p>6・7・8便の1便当たり利用者については、それぞれ4.0人、3.7人、3.1人となり、目標の数値を達成した。</p>

		<p>また、利用状況からも、高齢者や駅、バス停から離れた地域の居住者などのいわゆる交通弱者のかたが通院や買物など、日常生活の移動手段として利用していることがうかがえ、制度趣旨と合致している。</p>
R2. 2. 28	<p>地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価に関する回答</p>	<p>・関東運輸局長から 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施されている。 事業の今後の改善点については、利用者数の伸び悩みという課題が見えてきたのであれば、データ等を活用しつつ、関係者全体で運行改善に向けた議論がなされていくことを期待する。 また、前回の事業評価結果の反映状況が昨年度と全く同じ記載であるが、来年度は具体的な事業や検討結果等について記載していただきたい。 目標・効果については、収支率において昨年度比も低下していることを踏まえ、目標が達成できなかった要因の把握・分析を進めることが望ましい。</p>
R2. 2. 28	<p>令和元年度（平成31年度）地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）の交付決定及び額の確定通知</p>	<p>・国土交通省関東運輸局長 ・運行系統 1系統 ・補助金確定額 5,302,000円</p>
R2. 3. 13	<p>令和元年度白岡市デマンド交通調査業務委託完了</p>	<p>アンケート結果 (1)利用者：主に高齢者が通院等に利用しており、週に数日利用するような高頻度な利用者は少ない。利用者のサービス満足度は高く、今後の利用意向も高い。 (2)登録者：利用するつもりで登録し、実際には利用していない方と、将来利用する予定で登録した方のため、潜在需要として今後の利用が期待される。 (3)未登録者：自家用車や自転車による移動が多く、現在の交通手段に満足している方が多い。のりあい交通の今後の利用意向は低い。</p>

(2) 周知PR活動

日付	項目	内容
R元.6	広報しらおかを活用した周知啓発活動	広報しらおか6月号にのりあい交通の実績や予約について掲載し、周知、啓発活動を実施した。
R元.7.28	出前講座による周知啓発活動	出前講座を実施し、のりあい交通について周知、啓発活動を実施した。(西地域)
R元.9	啓発品(クリアファイル)作成	啓発品として、クリアファイルを作成した。(予算については、市の予算から支出した。)
R元.7.28	出前講座による周知啓発活動	出前講座を実施し、のりあい交通について周知、啓発活動を実施した。(新白岡地域)
R2.1.12	新成人向けの周知啓発活動	成人式において、新成人へのりあい交通を紹介したチラシを配布し、周知、啓発活動を実施した。
HR2.3.31	パンフレットの配布	のりあい交通の利用登録者及び利用者の増加を図るためパンフレットを作成し、全戸配布した。
通年	ホームページを活用した周知啓発活動	ホームページにのりあい交通について、利用方法及び地域公共交通について掲載し、周知、啓発活動を実施した。
通年	啓発品の配布	啓発品として、作成したクリアファイル、うちわ及びウエットティッシュを地域のまつりや市のイベント及び窓口等で配布して周知、PRに努めた。

議案第3号

令和元年度歳入歳出決算について

令和元年度 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会 収支決算書

【歳入】

(単位：円)

款	項	目	節	当初 予算額	流用・補正 額	計	収入済額	収入未済額	説明
1	1	1	8	20,611,000	0	20,611,000	20,611,000	0	白岡市負担金 20,611,000円
3	1	1		1,548,264	0	1,548,264	1,548,264	0	前年度繰越金 1,548,264円
4	1	1	1	4,228,000	0	4,228,000	4,437,200	△ 209,200	運賃収入等 4,437,200円
			2	2,726,736	0	2,726,736	5,302,049	△ 2,575,313	国庫補助金相当分返還金 5,302,000円 預金利子 49円
合計				29,114,000	0	29,114,000	31,898,513	△ 2,784,513	

【歳出】

(単位：円)

款	項	目	節	当初 予算額	流用・補正 額	予算現額	支出済額	不用額	説明
1	1	1	8	73,000	0	73,000	30,400	42,600	委員会出席謝礼 (27、28回会議分) 30,400円
			9	10,000	0	10,000	1,294	8,706	職員研修旅費 1,294円
	2	1	11	20,736	0	20,736	7,884	12,852	会議用消耗品等 7,884円
			12	30,000	0	30,000	6,868	23,132	切手 3,500円 振込手数料 3,368円
2	1	1	11	850,000	△ 227,000	623,000	207,232	415,768	回数券印刷 167,400円 事業実施に係る消耗品 39,832円
			12	101,000	0	101,000	80,906	20,094	振込手数料 7,658円 市役所予約システム用 回線使用料 73,248円
			13	26,480,000	227,000	26,707,000	26,675,662	31,338	デマンド交通運行支援業務委 託料 24,706,662円 デマンド交通調査業務委託料 1,969,000円
			23	1,000	0	1,000	0	1,000	
3	1	1	1	1,548,264	0	1,548,264	1,548,264	0	前年度収支差引額の市への 返還金 1,548,264円
合計				29,114,000	0	29,114,000	28,558,510	555,490	

収入済額 31,898,513 円
 支出済額 28,558,510 円
 差引残高 3,340,003 円

令和元年度

財産目録

令和2年5月22日現在

白岡市地域公共交通確保維持改善協議会
(単位：円)

I 資産の部

1 流動資産

現金預金

普通預金

埼玉りそな銀行白岡支店 3,340,003

2 固定資産 0

資産合計 3,340,003

II 負債の部

1 流動負債 0

2 固定負債 0

負債合計 0

正味財産 3,340,003

監 査 報 告 書

白岡市地域公共交通確保維持改善協議会の令和元年度収支決算については、去る令和2年5月22日に監査をした結果、会計関係帳簿の整備、事務について適正に処理されていることを認めましたので報告します。

令和2年5月25日

白岡市地域公共交通確保維持改善協議会会長 様

監 事 根 岸 甚 高

監 事 浅 野 悦 子

議案第4号

令和2年度事業計画（案）について

令和2年度白岡市地域公共交通確保維持改善協議会事業計画（案）

1 事業の概要

「白岡市生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）」に基づき運行し、運行開始後の検証と事業評価を実施する。

2 事業の内容

- (1) 「白岡市生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統確保維持計画)」の実行に係る事業
「白岡市生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）」の策定及び認定申請
- (2) 周知PR活動
 - ア 出前講座、広報しらおか、HP掲載
 - イ 啓発品の作製・配布（ポケットティッシュ、PRカードなど）
- (3) 運行の検証と事業評価
 - ア 利用状況、利用満足度等の調査・分析
 - イ 運行に係る事業評価の実施と改善策の検討

3 補助金の活用

(1) 補助金の概要

地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）※1

- | | |
|----------|--|
| ア 補助対象事業 | 地域間幹線バス系統等と密接な地域内フィーダー路線のうち、過疎地域等の移動の確保に資するなど一定の要件を満たし、赤字が見込まれる系統であって、生活交通確保維持改善計画に位置付けられたもの |
| イ 補助率 | 国の事前算定による予測収支差の1/2 |
| ウ 補助期間 | 各年度10月～9月（補助対象期間の末日において引き続き運行される予定の系統であること） |
| エ 補助限度額 | 補助対象経費の1/2と補助対象市町村ごとに算定される国庫補助上限想定額のいずれか少ない方の額以内 |

※1 補助対象事業者は、一般乗合旅客運送事業者

(2) 補助の対象となる事業内容

地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）

- ・のりあい交通運行業務

4 年間スケジュール

別添のとおり

白岡市のりあい交通事業実施スケジュール

令和2年度

項目	実施内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
公共交通会議・確保維持改善協議会			●第29回	●第30回		●第31回			●第32回		●第33回		
	次期契約更新								○選定委員会				
利用者登録													
運行業務													
回数券	販売												
補助金の申請	地域公共交通確保維持費補助金												
車両関係	マグネットシート作成												
周知PR活動	啓発品の作成												
	模断幕												
	広報しらおか												
免許返戻者支援事業													

※公共交通会議・確保維持改善協議会は、書面開催の場合もあります。

議案第5号

令和2年度歳入歳出予算（案）について

令和2年度 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会歳入歳出予算（案）

【歳入】

（単位：円）

款	項	目	節	本年度 予算額	前年度 予算額	差引増減	説明
1	1	1	8	19,811,000	20,611,000	△ 800,000	白岡市負担金
	負担金	負担金	市負担金				
3	1	1		3,340,003	1,548,264	1,791,739	前年度繰越金
	繰越金	繰越金					
4	1	1	1	4,300,000	4,228,000	72,000	運賃収入、回数券売上
			2	2,548,997	2,726,736	△ 177,739	国庫補助金相当分返還金 預金利子
			雑収入等				
			雑入				
合 計				30,000,000	29,114,000	886,000	

【歳出】

（単位：円）

款	項	目	節	本年度 予算額	前年度 予算額	差引増減	説明
1	1	1	8	100,000	73,000	27,000	委員会議出席謝礼
			報償費				
	2	1	9	10,000	10,000	0	交通政策先進地視察等 職員研修旅費
			旅費				
11			49,997	20,736	29,261	消耗品等	
			12	50,000	30,000	20,000	郵便料等
			役務費				
2	1	1	11	1,200,000	850,000	350,000	予備用乗降場所看板 啓発品等
			需用費				
			12	150,000	101,000	49,000	電話・通信料等
			役務費				
			13	25,000,000	26,480,000	△ 1,480,000	デマンド交通運行支援業務 委託料
			委託料				
			23	100,000	1,000	99,000	契約書用収入印紙
			公課費				
3	1	1	1	3,340,003	1,548,264	1,791,739	前年度収支差引額の市への 返還金
	返還金	返還金	市への返還金				
合 計				30,000,000	29,114,000	886,000	